



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料

平成27年1月13日

配布日時

14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ 鳥取県政記者会 島根県政記者会 岡山県政記者会
広島県政記者クラブ 山口県政記者会 山口県政記者クラブ
山口県政滝町記者クラブ 中国地方建設記者クラブ

中国地方 空き家サミット

～人口減少時代を生き残るために～

を開催します！

■【日時】：平成27年1月20日（火） 13:00～16:30

■【会場】：広島国際会議場 国際会議ホール「ヒマワリ」（広島市中区中島町1-5）

■【基調講演】：（株）日本総合研究所 調査部 主席研究員 藻谷 浩介 氏

■【パネルディスカッション】：
・鳥取県 鳥取市長 深澤 義彦 氏
・島根県 海士町長 山内 道雄 氏
・岡山県 真庭市長 太田 昇 氏
・広島県 呉市長 小村 和年 氏
・山口県 下関市長 中尾 友昭 氏
・中国地方整備局

コーディネーター ・NHK 解説委員 城本 勝 氏

■入場無料・要申込・先着順

詳細は下記 中国地方整備局 空き家対策 HP または 別紙 を参照下さい

中国地方整備局 トップページ

建政部

空き家対策

<http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/kensei/akiyahp/index.htm>

※取材について：公開しますので取材を希望される方は、当日受付にお申し出下さい

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231（代表）（平日・昼間）

【担当】 建政部 計画・建設産業課長 佐藤 篤（内線 6121）

建政部 計画・建設産業課長補佐 風呂 美孝（内線 6123）

【広報担当窓口】 広報広聴対策官 坂本 繁幸（内線 2117）

企画部 環境調整官 田尾 和也（内線 3114）

中国地方 空き家サミット

～人口減少時代を生き残るために～

〔日時〕 平成27年1月20日（火） 13:00～16:30
〔会場〕 広島国際会議場 国際会議ホール「ヒマワリ」
〔定員〕 600人 [入場無料・要申込・先着順]

13:00～

開会挨拶 中国地方整備局長

13:10～

基調講演 (株)日本総合研究所 調査部 主席研究員
藻谷 浩介 氏



14:20～

パネルディスカッション

鳥取県 鳥取市長
深澤 義彦 氏

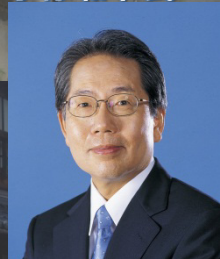
島根県 海士町長
山内 道雄 氏

岡山県 真庭市長
太田 昇 氏



広島県 呉市長
小村 和年 氏

山口県 下関市長
中尾 友昭 氏



コーディネーター
NHK解説委員
城本 勝 氏



中国地方整備局
閉会

16:30

主催 国土交通省 中国地方整備局

中国地方 空き家サミット 開催にあたり

国土交通省では、本格的な人口減少社会を見すえて「国土のグランドデザイン2050」を策定しました。その基本戦略の一つとして、「田舎暮らしの促進による地方への人の流れの創出」を掲げ、具体的推進方策として空き家を活用した住宅の提供を示しました。

一方、中国地方には現在約55万戸の空き家があり、予防、活用、除却といった空き家対策が急務となっております。

中国地方整備局では、「空家等対策の推進に関する特別措置法」の成立を一つの契機とし、藻谷浩介氏の基調講演と先進的な取組を行なっている市長・町長によるパネルディスカッションにより、人口減少下で持続可能な地域を築いていくための空き家対策について考えていきます。

藻谷 浩介

(株)日本総合研究所 調査部
主席研究員

山口県生まれの50歳。平成合併前3,200市町村のすべて、海外70ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。近著にデフレの正体、第七回新書大賞を受賞した里山資本主義(共に角川Oneï-m21)、金融緩和の罠(集英社新書)、しなやかな日本列島のつくりかた(新潮社、7名の方との対談集)。

深澤 義彦

鳥取市長

1953年生まれ。鳥取県鳥取市出身。福井大学工学部卒業。1978年鳥取市役所入り。秘書課長・市民税課長・総務部次長・行財政改革参事監などを歴任し、2006年7月助役(現鳥取市副市長)に就任。2014年4月鳥取市長に就任。

山内 道雄

海士町長

1938年海士町生まれ。NTT島根通信機器営業支店長、第三セクター(株)海士総支配人を経て、町議会議員に当選、2期目に議長就任。2002年町長に初当選し、現在4期目。敢えて単独町政を選択し、大胆な行財政改革と地域資源を活用した「守り」と「攻め」の戦略で、離島のハンディをアドバンテージとして島興しに奮戦中である。著書：離島発 生き残るための10の戦略(生活人新書・NHK出版)

太田 昇

真庭市長

1951年生まれ。京都大学法学部卒業。1975年に京都府へ入庁し、財政課長、知事室長、総務部長等を経て、2010年から副知事を務めた後、2013年4月に真庭市長へ就任、現在に至る。就任以来、「交流・定住」を最重要課題と位置づけた市政運営を行うとともに、地域の豊富な森林資源を活用したバイオマス先進地としての取組は、「里山資本主義の地 真庭」として全国から注目を集めている。

小村 和年

呉市長

1947年生まれ。1972年中央大学商学部卒業。同年運輸省入省。近畿運輸局運輸部長、航空局地域航空活性化対策室長、中国運輸局企画部長などを歴任し2001年退職。2005年呉市長に就任し現在3期目。

中尾 友昭

下関市長

1949年生まれ。下関市出身。1979年中央大学法学部卒業、2001年東亜大学大学院総合学術修了。1968年下関唐戸魚市場(株)入社、1990年取締役就任。1999年下関市議会議員、2003年山口県議会議員などを経て、2009年3月下関市長に就任し現在2期目。税理士、ふぐ処理師(山口県)。

城本 勝

NHK解説委員

1957年熊本市生まれ。82年一橋大学卒、同年NHK入局。福岡放送局記者、報道局政治部記者(首相官邸、自民党、民主党などを担当)広島放送局副部長(選挙・行政担当)、政治部副部長などを経て2004年から解説委員。政治全般、選挙、地方自治などを担当。12年から解説副委員長。ニュース解説「時論公論」などのほか、「日曜討論」司会も担当。

参加申込について：お申込はE-mail又はFAXで
1月19日までにお申し込み下さい。

会場：広島国際会議場 国際会議ホール 「ヒマワリ」
広島市中区中島町1番5号

- E-mailの場合
参加者のお名前・連絡先(電話番号又はメールアドレス)を
記載の上、kenseibu-akiya@cgr.mlit.go.jp までお送り下さい
 - FAXの場合
参加者のお名前・連絡先(電話番号又はメールアドレス)を
記載の上 082-511-6189 までお送り下さい
- 定員に達した場合は、受け付けを終了致します。

問い合わせ先：中国地方整備局 建政部 計画・建設産業課

〒730-0013 広島市中区八丁堀2-15
TEL 082-221-9231 FAX 082-511-6189
E-mail kenseibu-akiya@cgr.mlit.go.jp
空き家対策HP
<http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/kensei/akiyahp/index.htm>

